様式第９

議　事　録

会　議　名	令和７年第２回中警察署協議会
日時・場所	令和７年５月20日（火）午後３時から午後５時30分まで
出　席　者	１　委員　15名（定数15名） 髙木　賢一朗会長　山名　孝也副会長　林　洋子　委員 大場　剛　委員　千野　広仁　委員　市村　益生　委員 山本　恭久　委員　藤村　徹　委員　板尾　彩未　委員 滝川　亜弥　委員　名越　陽子　委員　神谷　昭一郎委員 板東　義明　委員　増田　早桂　委員　高橋　萌　委員
	２　警察署員　11名 河合署長　中込副署長　浅見警務課長 梶田栄地区対策隊長　山内会計課長　諸岡生活安全課長 鹿田地域課長　江島刑事課長　末久組織犯罪対策課長 曽賀交通課長　浅井警備課長
	３　有識者等 なし

１　委嘱状の交付

署長から、新任委員に対して公安委員会からの委嘱状を交付した。

２　会長挨拶

３　署長挨拶

４　報告内容

(1) 管内の治安情勢

(2) 前回の意見・要望に対する具体的な施策の推進状況

ア　前回の協議事項

大規模災害を見据えた対策の推進

イ　前回の意見・要望

・　災害時の治安維持に備えた体制の確保

・　官民一体の工夫を凝らした災害訓練の実施

・　市民が危機意識を高められるような効果的な情報発信の推進

・　自治体や消防と連携した防災マップの充実・配布

ウ　施策推進状況

・　署員に対する安否確認訓練の実施

・　民間の事業者と合同で防災コンサート及び災害訓練を実施

・　災害警備訓練についてはメディアにも公開し、警察の救助活動を紹介

様式第９（続紙）

・　防災マップの認知度を高めていくため、関係機関との会合や警察主催の各行事において災害対策の広報を継続

５　協議事項

優秀な人材確保のための採用活動について

６　発言の要旨

・　警察の良いイメージの広報を、もっとしてほしい。
・　採用に対する年齢や資格等を拡充してはどうか。
・　メリットをアピールしてはどうか。
・　警察を身近に感じられるような体験型のイベントを開催してはどうか。
・　採用活動の間口を広げること質を高めていくことが大事ではないか。
・　試験に落ちた方々にも諦めないようにフォローをしていくことが大事ではないか。
・　同じ公務員を希望して、警察官にならなかった理由を調査・分析することが大切ではないか。
・　今の学生には体験するということが響くのではないか。
・　ＳＮＳでの情報発信が重要ではないか。
・　警察官になってもらう人には志をもってもらいたいので、警察活動、訓練等の厳しさも伝えていく必要があるのではないか。
・　女性警察官の活躍をアピールすることで女の子の夢の一つになると思う。
・　各学校に現役の警察官に行ってもらい情報発信する。
・　協力者からの魅力発信も必要ではないか。
・　若い警察官自身が媒体を活用し情報発信する。
・　高校・大学の採用担当者に積極的なアプローチを継続的に行う。
・　休暇や給与面等、就職検索サイトの検索項目に愛知県警察がヒットするような職場環境を整備する。
・　キャリア教育を引き続き行うこと。

７　意見・要望

(1)　幅広い世代が興味を湧くような体験型のイベントなどを警察官とふれあう機会が増えるように積極的に行う
(2)　ターゲット・手法を明確化し、ＳＮＳ等の媒体を活用し、福利厚生もアピールした採用活動をより多く発信する
(3)　転職組を含めた各世代の特性に応じた採用活動を行う

８　その他

次回開催日程は、令和７年９月 18 日を予定している。

備考　用紙の大きさは、日本産業規格Ａ４とする。